



耳原総合病院手術部では毎日頃から「安心・安全」をモットーに日々手術を行っています。お気軽にご紹介ください。

## 8月の手術件数をご紹介します。

全身麻酔 65件  
 その他麻酔(腰麻・局麻・その他) 56件

診療科	麻酔	術式	件数
外科	全身麻酔	腹腔鏡下虫垂切除術	7
		大腸切除術(内、腹腔鏡6件)	7
		乳腺腫瘍切除手術	6
		胃切除・全摘術(内、腹腔鏡2件)	3
		腹腔鏡下腸管癒着剥離術	2
		胃縫合・吻合術 その他	2
		単径ヘルニア手術	1
		腹腔鏡下胆嚢摘出術	1
		上皮小体(副甲状腺)手術	1
		肝部分切除術	1
外科	その他麻酔(腰麻・局麻・その他)	肛門手術	4
		単径ヘルニア手術	2
		その他	5
呼吸器外科	全身麻酔	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術	1
産婦人科	全身麻酔	子宮全摘術(内、腹腔鏡3件)	8
		腹腔鏡下子宮付属器腫瘍摘出術	4
		子宮筋腫核出術	1
		帝王切開手術(内、緊急1件)	5
産婦人科	その他麻酔(腰麻・局麻・その他)	子宮鏡下子宮筋腫摘出術	1
		その他	1
		内シヤント造設術	4
心臓血管外科	全身麻酔	血管バイパス術	1
		冠動脈、大動脈バイパス移植術(OPCAB)	1
		大動脈瘤切除術	1
		その他麻酔(腰麻・局麻・その他)	内シヤント造設術
整形外科	全身麻酔	椎弓切除術	2
		断端形成術	1
		骨折観血的手術	4
		人工骨頭挿入術	1
		その他	4
泌尿器科	全身麻酔	腎摘出術	1
		腎尿管摘術	1
		前立腺全摘術	1
		膀胱悪性腫瘍手術(TUR-Bt)	1
		膀胱尿管逆流手術	1
		膀胱部分切除術	1
		前立腺針生検	11
		経尿道的尿管ステント留置・抜去術	4
		経尿道的膀胱・尿路結石除去術	2
		膀胱悪性腫瘍手術(TUR-Bt)	2
		陰莖尖圭コンジローム切除術	1
		経尿道的前立腺手術(TURis-P)	1
		経皮的腎(腎盂)瘻造設術(PNS)	1
その他	3		
内科	全身麻酔	内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術	1

※当院では、内シヤント造設する際に腕神経叢ブロックを施行しています。目的は手首より中枢側に内シヤントを造設する際の術中および術後の鎮痛に有効です。交感神経ブロック作用もあり、前腕の血流も改善するようです。

## 診療科案内

# 外科

当院の外科は、消化器がん、乳がん、甲状腺がん、ヘルニア、肛門疾患の治療に当たっています。また、救急車の搬送も年間4000件を超えるなか、消化管穿孔、急性虫垂炎といった緊急手術も積極的に行っています。

## 1.大腸がんの治療

消化器がんでは、大腸がん手術が最も多く2009年度は全麻手術で85件、そのほとんどが腹腔鏡手術で施行しています。この割合は毎年高くなってきています。患者様のQOL、在院日数の短縮化で早期社会復帰を心がけています。

多臓器浸潤進行直腸がんなどは、泌尿器科や婦人科と共同で骨盤内臓全摘術を施行しています。大腸内視鏡検査は苦痛のない検査をモットーに年間約1600件を行っており、内視鏡的腫瘍切除術は350件に達しています。早期がんは積極的に内視鏡で切除しています。当院の地域医療室では、開業医さんからの緊急大腸内視鏡依頼がありますと、ただちにお受けするよう病診連携を心がけています。

また、がんのトータルケア目的で、外来化学療法や緩和ケア病棟など患者さまのニーズに応えられるような体制づくりをすすめています。

今後とも皆さまによりよい満足度の高い医療を提供してゆきたいと一同考えています。

## 2.胃がんの治療

胃がんにおきましては胃がん取り扱い規約ガイドラインに沿って治療しています。早期胃がんの治療では根治性だけでなく患者さまのQOLを考慮し低侵襲な治療を導入しています。具体的には組織型が分化型で深達度が粘膜内にとどまる病変及びごくわずか粘膜下層に浸潤



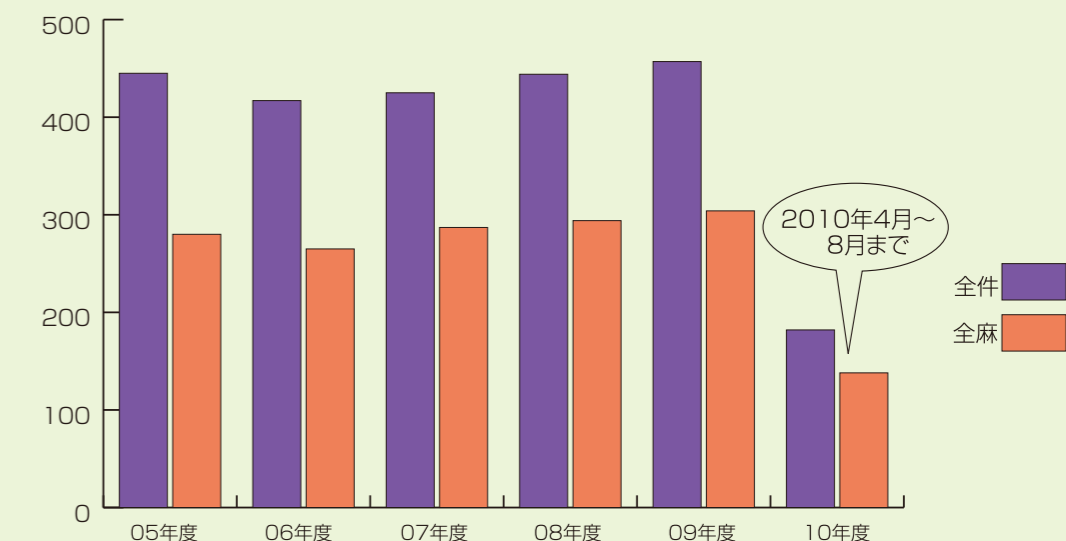
する病変に対しては内視鏡的切開剥離法(ESD)を導入し、それ以外の早期胃がんに対しては腹腔鏡下切除を導入しています。進行がんに対してはD2リンパ節郭清を伴う標準手術を中心としながらも病状や患者さまの全身状態に応じて縮小手術や拡大手術を行っています。

化学療法に対しても積極的に進んでおります。手術後の病理組織診断結果に応じてリンパ節転移を伴うT2以上の症例に対しては内服による外来術後補助化学療法を施行しています。切除不能進行再発がんに対する化学療法は外来化学療法室にて施行しており可能な限り外来治療を心がけています。

残念ながら、積極的ながんに対する治療が困難となった患者さまに対して緩和的医療が必要な場合は当院、緩和ケア病棟入院、在宅治療を考慮、診療に当たらせていただきます。



## 外科手術件数推移



## 3.乳がんの治療

乳がん治療においては、乳房温存手術から術後化学療法まで症例に応じた治療を行っています。

乳腺甲状腺専門外来を毎週土曜日に予約制で開設しています。毎週水曜日の裕野医師外来でも乳腺甲状腺疾患の対応をしています。

乳がん健診には、とりわけ力を入れており毎日可能です。お気軽にご相談ください。

## 4.肝臓外科

肝臓手術も消化器内科、放射線科と連携しながら、肝がん治療を集学的に行っています。大腸がんの増加とともに転移性肝腫瘍の手術も増えています。2009年度は、15例の肝臓手術を行っています。

## 5.肛門科

外来で最も多い痔疾患の多くは、入院不要の外来手術を心がけています。また、痔ろう、裂肛も含め入院を要する肛門手術は、2泊3日から3泊4日の短期間の入院で済む手術を行っています。肛門疾患でお悩みの方は是非、当院外科にご相談ください。

## 6.その他

緊急手術でも急性虫垂炎はほぼ全例腹腔鏡で短時間で施行しています。上部消化管穿孔も腹腔鏡手術が主流です。胆嚢摘出術では待機手術では待機手術はもちろんのこと、急性胆嚢炎も腹腔鏡手術の比率が高くなっています。

単径ヘルニア手術にも最近適応をみて腹腔鏡手術を施行しています。今後増加してゆくことが期待されます。これらの腹腔鏡手術では、術後の苦痛が少なく入院期間も短くなり患者さまの社会復帰も早くなっています。

